

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもと玩具		科目コード	19Y660	担当者	織田 芳人			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子どもの学びや成長に役立つ玩具について理解を深め、子どもが手作りできるおもちゃの製作に必要な材料や用具、技法を修得する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠 実 性 ・ 真 摯 性	② 多 様 性 ・ 協 働 性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 考 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	保育に役立つ玩具について理解する。										
2.	子どもによる手作りおもちゃの製作に必要な技法に基づいて、材料や用具を適切に扱うことができる。										
3.	おもちゃ製作に関する保育指導案を構想することができる。										
4.								◎	◎	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（20%） 提出物（40%） 発表内容（20%） 受講態度（20%）					
・スライドとプリントを適宜使用して講義を行う。 ・紙やその他の実材を利用して玩具の製作を行う。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出された作品等は評価した後、返却する。						各回の予習または復習に30分をあてる。					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	授業計画の説明、玩具の語義を学ぶ					玩具の語義について調べる（予習）					
第2回	日本における玩具の歴史を学ぶ					日本の玩具の特徴をまとめる					
第3回	西欧における玩具の歴史を学ぶ					西欧の玩具の特徴をまとめる					
第4回	西欧における教育玩具の歴史を学ぶ（1）					教育玩具の特色をまとめる（1）					
第5回	西欧における教育玩具の歴史を学ぶ（2）					教育玩具の特色をまとめる（2）					
第6回	子どもに適した玩具の材料と安全性について学ぶ					玩具の材料と安全性の関わりをまとめる					
第7回	紙によるおもちゃ製作（1）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第8回	紙によるおもちゃ製作（2）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第9回	紙によるおもちゃ製作（3）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第10回	紙によるおもちゃ製作（4）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第11回	手工教育の歴史を学ぶ					手工について調べる（予習）					
第12回	実材によるおもちゃ製作（1）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第13回	実材によるおもちゃ製作（2）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第14回	実材によるおもちゃ製作（3）					おもちゃ製作の過程をまとめる					
第15回	おもちゃ製作に関する保育指導案の作成					指導案の骨子を構想しておく（予習）					
試験	定期試験を実施する										
教科書	なし				受講生への メッセージ	・製作に必要な材料・用具は個人負担です。準備して授業に臨んでください。 ・製作の時は汚れてもよい服装等を各自心がけてください。					
参考書 等	永田桂子（2007）『よいおもちゃとはどんなもの？』チャイルド本社 樋口正春（1991）『子育てにおもちゃを』エイデル研究所										